

東大野球部メールマガジン 特別号

ごあいさつ

深秋の候、皆様いかがお過ごしでしょうか。

10月31日から11月2日まで3日間フレッシュトーナメントが行われました。平日にもかかわらずご観戦いただいた皆様、誠にありがとうございました。最下位という結果に終わってしまいましたが、1年生の活躍も目立ち、彼らにとっては良い経験が積めた大会となりました。

さて、今回は東大野球部メールマガジン特別号です。普段とは一味違ったメルマガをお楽しみください！

今後とも東大野球部をどうぞよろしく願いいたします。

今回の特集 「200号記念メルマガ 質問大会」

今回の特集は、「200号記念メルマガ質問大会」です。9月26日配信の東大野球部メールマガジン200号にて募集した皆様からのご質問に選手一同お答えします。ご参加いただいた皆様、誠にありがとうございました。

Q. 辻居選手(3年・外野手・栄光学園)への質問です。軟式野球出身で、大学から硬式に転向されたと思うのですが、その時に一番難しかったことは何ですか？また、それをどうやって乗り越えたのですか？(タテジマ 様からのご質問)

A. 高校時代は投手だったこともあり外野手転向での守備もかなり苦労しましたが、何よりバッティングが一番苦労しました。とにかく球が速いので、タイミング良く強く振るために毎日鏡の前でスイングをしたり動画を撮ってもらったりしてスイン

グを確認していました。今でも課題は山積みなのでスイングチェックは自分の日課です！



Q. 笠原選手(2年・内野手・湘南)への質問です。笠原選手はどうしてスイッチヒッターになろうと思ったのですか？また、どんな練習をしてスイッチヒッターになれたのですか？

(歴史好きの遊撃手 様からのご質問)

A. スイッチヒッターになろうと思った理由は、内野安打を増やしたかったからです。塁に出て走塁でプレッシャーをかけるのがプレースタイルなので、出塁を増やそうと思い、左打席にも挑戦しました。右打席より左打席の練習に時間を費やしましたが、特に変わった練習はしておりません。



Q. 平山選手(2年・投手・栄光学園)、早川選手(2年・内野手・菊里)への質問です。HPで、お二人は薬学部内定と拝見しました。私も薬剤関係に興味があるのですが、将来どのような仕事をしたいかははっきりと決まっています。お二人はどのような仕事に就きたいとお考えですか？

(はるみ 様からのご質問)

A. 平山投手：脳について研究したいです。今は認知症に興味があり、薬の開発に携わりたいと考えております。

早川内野手：初めは創薬の方へ進もうと思っていましたが、薬剤師にも興味が出てきたので、具体的な職業はまだ決まっています。東大薬学部では、まだ考える時間があるので、しっかりと吟味して決めたいと思います。



Q. 奥野選手(1年・投手・開成)への質問です。リーグ戦お疲れさまでした！迫力あるピッチング、カッコ良かったです！マウンドでたまに笑みを浮かべているように見えたのですが、あれは何の笑みなのでしょう？

また、どうしたらそのような強いメンタルでマウンドにあがれるのでしょうか？

(りんごあめ 様からのご質問)

A. ご質問ありがとうございます。リーグ戦は緊張感のある舞台ですが、同時にずっと憧れてきた場所でもあるので、そのような場所で投げられる喜びから自然と笑うことができました。また日頃から「自

分は大舞台に強い」と思い込んでいることがマウンドでも動じないでいられる要因ではないかと思っています。



Q. 小宗選手(1年・投手・私立武蔵)への質問です。コンタクトに変える予定はありますか？

(すぎちゃん 様からのご質問)

A. スポーツサングラスにしようかコンタクトにしようか迷い中です！



編集後記

今回の特集はいかがでしたでしょうか。

次回は「食欲の秋」と題して、自分の好きな食べ物や、食についてのこだわりを語ってまいります。

どうぞお楽しみに！

今後とも東大野球部をよろしく願っています。

お問い合わせ先

〒113-0023

東京都文京区向丘 1-5-9 一誠寮

Tel&Fax 03-3811-5100

メールアドレス office@tokyo-bbc.net

メルマガについてのご意見、配信停止のご希望等

ございましたら上記連絡先までご連絡下さい。